

国選定重要伝統的建造物群保存地区

宿場 大内宿

は はい い い っ い と い (入る戸)

つい最近まで私たちの生活では、玄関に
常時施錠することはありませんでした。

くつ(はきもの)をぬぐまでは公共性があり、
ここまでの挨拶が「はいっ」とです。

はきものを脱ぐまでに庭(土間)空間があり、
今では懐かしい言葉になりました。

親しみをもち合う簡単な掛け声です。

遥かなる時を超えて

宿場 大内宿

山間にひっそりたたずむ村「大内宿」、ここは、江戸時代の宿場を今に残す、全国でも数少ない集落です。村を通る街道は、下野街道(しもつけ)または会津西街道あるいは南山通り(みなみやま)と呼ばれ、参勤交代の大名行列もこの街道を通る、会津と今市を結ぶ重要な街道でした。明治17年、国道121号線が開通すると大内宿はその道すじから遠く離れてしまいました。

たかくらのみやもちひとおう

今なお語りつがれる高倉宮以仁王伝説

平清盛の全盛期に源頼政とともに平家討伐に蜂起した高倉宮以仁王(もちひとおう)《後白河天皇第二皇子》は、戦いに敗れこの村に落ち延びてきたというロマンを秘めた伝説があります。毎年7月2日に行われる祭りは、この高倉宮を祀ったものです。



半夏まつり

毎年半夏の日(7月2日)、大内宿の夏は「半夏祭り」で始まります。天狗等の時代衣装を身にまとった、行列が練り歩く時代絵巻です。



大内宿雪まつり

毎年2月第2土・日曜開催。道には多数の雪灯ろうが作られ、夜には雪に埋もれる茅葺きの町並みを幻想的に照らします。



大内宿町並み展示館

大内宿本陣跡に、宿駅時代の本陣が復元されました。現在も図面などの記録は見つかっておりません。このため、同じ会津西街道の川島本陣や糸沢本陣を参考に再建され、町並み展示館として後世に残されることになりました。



子安観音

この村の婦人方の安産信仰であり、観音講の中心でもある。毎年5月に祭礼があり、子供達の健やかな成長を祈願し、小さな着物を奉納します。



高倉神社

治承年間平家の専横によって、皇位にもつかず悲劇の王として都落ちした高倉宮以仁王の霊を祀っています。



桜木姫の墓

高倉宮以仁王御内室のお供をしてきた桜木姫は、長旅の疲れから18歳の若さで亡くなりました。

大内宿町並み展示館

大内宿町並み展示館は国選定重要伝統的建造物群保存地区「大内宿」のほぼ中央にある茅葺き屋根の建物です。

かつての間屋本陣跡を再建したもので、館内には江戸時代の部屋があり、写真や生活用具1,300点あまりが展示されています。

見晴台

子安観音の脇に集落を一望できる見晴台があり、ここからの眺めがオススメポイントです。石段がきついで迂回路をご利用ください。

桜水姫の墓

↑大内宿こぶしライン・磐越自動車道新鶴スマートIC
会津美里町・会津若松市・喜多方市
新潟県 新潟市

各お店を
見て回るの
は
9:30~16:00が
おすすめです!

新そばの時期は、11月
から美味しいそばが味
わえます!!そば打ち体験
もできます!!(要予約)

大内宿 西街道 散歩道

大内宿へお出でになる皆様へ

下記のシーズンは時間に「ゆとり」を持って
お越し下さいますよう、お願い申し上げます。

- 5月ゴールデンウィーク
- 8月のお盆休み期間
- 秋の紅葉シーズンの土・日曜

なお、お車で出での際には、会津美里町方面から「大内宿こぶしライン(県道131号下郷会津本郷線)」のご利用をお勧めいたします。

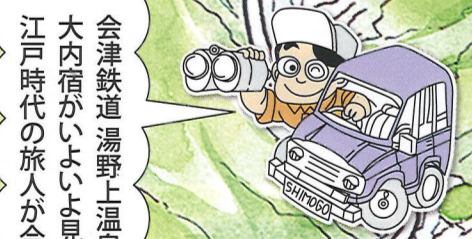
五穀豊穡や家内安全、商売
繁盛で名高い観音堂です。

山野観音堂



湯野上温泉駅
足湯

湯野上温泉駅
国道121号線
会津若松市
南会津町
国道118号線
天栄村



会津鉄道湯野上温泉駅から約6km。
大内宿がいよいよ見えてきた。
江戸時代の旅人が今でも出そつだ。

皆さんマナーを守って
ゴミは持ち帰りませう。

大内宿
観光案内所
☎68-3611

大内宿
有料駐車場
駐車場営業時間
8:00~17:00

民 宿
おみやげ
食 堂
茶 喫
体 験
市外局番(0241)

許可なく転載・使用を禁じます。
大内宿内一般車進入禁止

大内半夏まつり



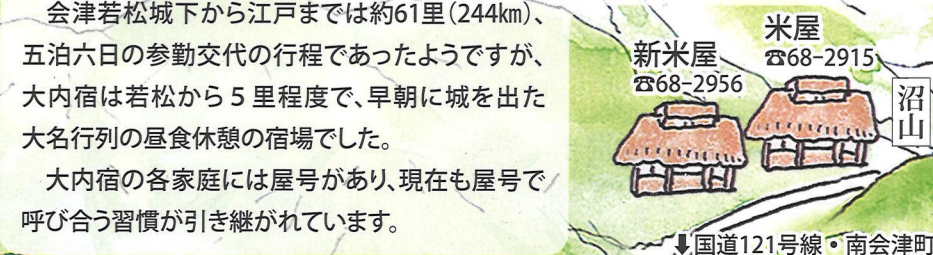
会津西街道と大内宿

この街道はいつ頃できたかははっきりしませんが、1590年に豊臣秀吉が奥羽仕置きで会津平定の帰りに通っているとされています。その頃は街道としての形態はなしていませんでした。

会津藩主「保科正之」によって1640年代に参勤交代や年貢米などを運搬するために、会津若松城下から下野国(栃木県)今市宿までの32里(128km)が会津西街道(下野街道・南山通り)として整備されました。この間に14の宿場を設け、大内宿はその一つの宿場です。農業をしながら次の宿場までの物資運搬による駄賃収入で生計を立てていました。

会津若松城下から江戸までは約61里(244km)、五泊六日の参勤交代の行程であったようですが、大内宿は若松から5里程度で、早朝に城を出た大名行列の昼食休憩の宿場でした。

大内宿の各家庭には屋号があり、現在も屋号で呼び合う習慣が引き継がれています。



正法寺
子安観音
見晴台
弁天様
六地藏と石碑
追分地藏
大内ダム
薬水(清水)
浅沼食堂(扇屋分家) ☎68-2378
三仏堂
石段
食の館
中屋 ☎68-2924
加登屋 ☎68-2941
ます屋 ☎68-2953
叶屋 ☎68-2954
吉田屋 ☎68-2944
山田屋(茶房やまだ屋) ☎68-2943
美濃屋(分家) ☎68-2942
たまき屋 ☎68-2925
山形屋 ☎68-2932
みなとかわ屋 ☎68-2939
大黒屋 ☎68-2003
えびす屋(分家) ☎68-2950
松川屋 ☎68-2004
松本屋 ☎68-2919
本家扇屋 ☎68-2945
みなと屋 ☎68-2933
伊勢屋 ☎68-2958
萬屋 ☎68-2929
南仙院本家 ☎68-2940
宿工房(扇屋分家) ☎68-2952
松美屋 ☎68-2937
三澤屋 ☎68-2927
三澤屋酒屋 ☎68-2927
分家玉屋 ☎68-2948
南仙院(分家) ☎68-2957
南仙院 ☎68-2931
米屋(分家) ☎68-2928
糸屋 ☎68-2938
和泉屋 ☎68-2935
新富士屋 ☎68-2002
扇屋(分家) ☎68-2947
扇屋(分家) ☎68-2949
若松屋 ☎68-2913
吉美屋 ☎68-2959
米屋 ☎68-2915
沼山
新米屋 ☎68-2956
玉川屋 ☎68-2930
えびす屋 ☎68-2922
富士屋 ☎68-2955
富屋(脇本陣) ☎68-2951
田沼商店(扇屋分家) ☎68-2916
山本屋 ☎68-2912
こめ屋 ☎68-2926
おめ屋 ☎68-2938
大和屋 ☎68-2911
松葉屋 ☎68-2936
石原屋(脇本陣) ☎68-2914
本家玉屋 ☎68-2946
美濃屋 ☎68-2934
叶屋(分家) ☎68-2923

昔ながらのたたずまいが今も残る
素晴らしい宿場町なんだな

御神木
高倉神社
三の鳥居
一の鳥居

大内宿町並み展示館
WC

火の見やぐら
一の鳥居
二の鳥居
三の鳥居

国道121号線・南会津町・栃木県 日光市

下郷町大内宿 アクセス

日本海



鉄道で

浅草駅——新藤原駅——会津高原尾瀬口駅——湯野上温泉駅
東武鉄道 野岩鉄道 会津鉄道
3時間半 (JR新宿駅発もあり)

JR東京駅——JR郡山駅——JR会津若松駅——湯野上温泉駅
東北新幹線 JR磐越西線 会津鉄道
3時間半

大内宿駅より車で10分

4/1~11/30までの期間、湯野上温泉から大内宿まで一日6便の周遊バス(猿游号)が運行しています。

お車で

東京——白河IC——289——大内宿

東北自動車道約3時間

仙台——須賀川IC——118——大内宿

東北自動車道約3時間

新潟——新鶴スマートIC——131——大内宿

磐越自動車道約2時間

大内宿

お問い合わせ先

大内宿観光案内所
TEL・FAX 0241-68-3611
<https://ouchi-juku.com/>

重要伝統的建造物群 保存地区の選定

江戸時代の宿駅制度の中での宿場の面影をよく残し、歴史的遺産としての価値が認められ、昭和56年4月に宿場としては中山道の妻籠宿・奈良井宿について3番目に国の選定を受けました。現在も結いとよぶ相互扶助により集落を守っています。

